

ろうろう 老々 rou-rou

意味

(1) とても年をとったようす。ひどく老いたようす。 (2) 老人が老人を...の表現の略。

説明

(2) の用法は新語と思われる。

用法

(2) 「～介護」=老人が、さらに老人(その父母など)を介護すること。

・類似：よぼよぼ

ろうろう 労々 rou-rou

意味

とても疲れたようす。

用法

・類似：くたくた

ろうろう 朗々 rou-rou

意味

(1) 声が大きくはっきりしていて朗らかなようす。声が明るくよくとおるようす。 (2) 月などが明るいようす。

用法

(1) 「～と歌う」「音吐～」

ろうろう 浪々 rou-rou

意味

(1) よりどころがなくさまようようす。流浪。 (2) 流れるようす。

用法

(1) 「拙者～の身である」

・類似：るる、ながれながれ

ろうろう 琅々 rou-rou

意味

(1) 金属や玉が触れ合って鳴る音。 (2) 鳥のさえずり。

用法

・類似：

ろうろう 踉々 rou-rou

用法

「飄々～」=ふらふらと歩くようす。

ろうろう 朧々 rou-rou

意味

おぼろに(ぼんやりと)かすむようす。

用法

「曙の空～として」

ろうろう-しい 勞々しい rou-rou-shii

ろうろう-じい 勞々じい rou-rou-jii

意味

(1)物事に慣れている。物に長けている。オーソレティーである。(2)行き届いて、細やかである。

ろくろく 六々 roku-roku

意味

(1)6cm×6cm(縦横6センチ)の写真サイズ(通称シックス版)。(2)6×6で32となる洒落。

用法

(2)「六六魚/六六鱗」=鱗が32枚並んでいることから転じて...鯉のこと。

ろくろく 陸々/碌々 roku-roku

意味

(1)安らかなようす。満足のゆくようす。(2)ろくに。ろくすっぽ。充分に。

意味

「碌々」は当て字とされる。(2)の用法はよく用いられる。この場合、必ず否定や打ち消しを伴う。

用法

(2)「～寝ていない」「～考えないで」

ろくろく 碌々 roku-roku

意味

平凡なようす。役に立たないようす。(2)小さな石がたくさんある。

用法

(1)「～とて過ごす」

ろくろく 轆々 roku-roku

意味

車の走る響き。馬のいななき。

説明

怪談に出てくる「ろくろく首」は誤りで、正しくは「ろくろ首」。この轆轤とは陶芸などで使われる回転用具でも知られる。